

エコ・ファースト 2011年夏の節電の約束フォローアップ

平成 23 年 10 月 18 日

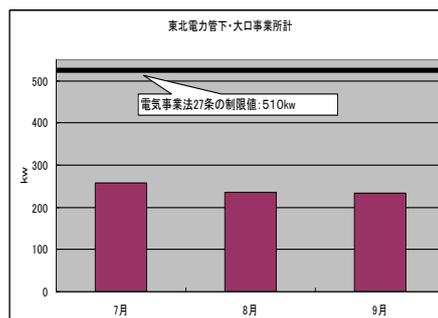
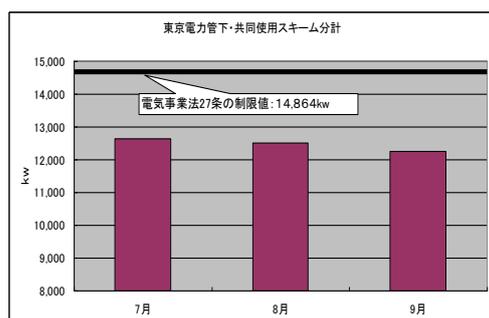
東京海上日動火災保険株式会社

6 月 30 日付環境大臣に約束した 2011 年夏の節電の約束の実施状況は以下の通りです。

1. 目標達成状況

弊社の東京電力・東北電力管内における、本年夏季(7～9 月)の使用最大電力は、16,773kw であり、目標値である「昨年度実績(23,316kw 46 拠点(※))対比 15%以上削減」を達成することができました。(※)本店・支店・システムセンター等(自社所有分)

<参考>弊社大口事業所・電力会社管下別使用最大電力量月別推移



2. 個別の取り組みの評価

(1) 効果が大きかった取組

① オフィスにおける節電対策

- ・照明の間引き
- ・エレベーター、エスカレーター運転の間引き
- ・執務室の室内温度 28℃の設定
- ・夏季(一部期間)における研修施設の利用休止
- ・システム機器の統廃合、サーバー機器(一部)の縮小運転

② 社員の働き方の見直し

- ・主要拠点(同上)を中心とした、「昼休みのシフト制」の導入(11-14時)(推奨)
- ・主要拠点(丸の内本新館、ラ・メール三番町、東銀座ビル)を中心に、在勤者による「在宅勤務」の積極活用(推奨)

(2) 比較的实施が容易であった取組

① オフィスにおける節電対策

- ・OA機器(PC、プリンタ、コピー機等)の使用抑制
- ・執務室の室内温度 28℃の設定

② 社員の働き方の見直し

- ・「特別連続休暇制度/ボランティア休暇制度」取得の推進
- ・「ビジネスカジュアル・エブリデー」の導入(通年)

(3) 今後(今冬、来夏等)に向けた今夏の取組の評価

- ・今夏の上記取組を通じ、社員の「節電」に対する意識・取組は大幅に進み、定着に向け、大きな効果があったものと評価している。
- ・今冬の電力需給状況をにらみ、弊社では10月以降も節電対策を夏季に準じた(緩和した)形で継続し、照明の間引き、室内温度設定適正化等を引き続き実施することで、意識の定着を図っていく。

以上